

アプリケーションカタログ 電解着色液中の硫酸ニッケル

関連業界	:	非鉄金属
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	キレート滴定
関連規格	:	

1. 概要

電解着色液中の硫酸ニッケル濃度の定量は、試料に純水と28% アンモニア水を加えた後、0.1mol/L EDTA溶液にて滴定し、指示薬の変色により得られた滴定曲線上の変曲点を終点とします。

EDTA溶液の滴定量から硫酸ニッケル濃度を算出します。

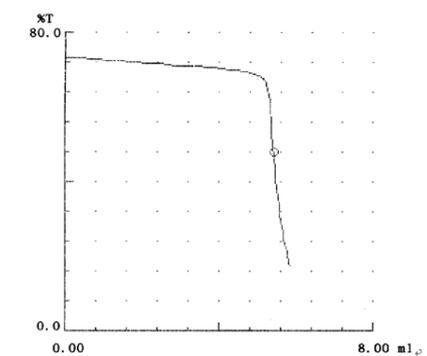
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (オプション)	光度滴定用プリアンプファイア PTA-
電極	:	光度センサ (フィルタ波長 630nm)	

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L EDTA 溶液 (f=1.003)
添加試薬	:	純水, 28% アンモニア水
指示薬	:	MX指示薬

4. 測定例



	Sample (mL)	Nickel sulfate (g/L)
1	10.0	143.44
2	10.0	142.22
3	10.0	141.85
Average		142.50
S.D.		0.83
R.S.D.		0.58

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>